



kusabue.

明日をきり拓く

くさぶえ

第143号

2017.7.1



EMS

JISQ14001
JSAE630



MS
JAB

CM 001



平成29年度社会福祉法人草笛の会
グループホーム「ほんまちの家2」落成

発行 社会福祉法人 草笛の会

〒437-1521 静岡県菊川市上平川7の1

TEL (0537) 73-4665 FAX (0537) 73-5337

<http://kusabuenokai.org/>
E-mail swc-kusabue@mail.wbs.ne.jp

あいさつ



社会福祉法人草笛の会

理事長 鈴木 吾郎

今年も、くさぶえ夏の祭典の時期が近づいてきました。すでに実行委員会も発足し、打ち合わせや準備に動き出しております。

さて、地域交流の一環として毎年開催させていただいておりますが、近年は開催時期や時間、内容等について見直しをとるご要望を多く寄せられるようになってきました。確かに、昔に比べて気温や湿度が高くなった真夏に屋外で行うイベントということもあり、健康面への配慮が必要ですし、また内容的にも毎年各コーナーで改善に努めてはいるものの劇的な変化ではないため、祭典自体がマンネリだとの厳しいご意見も頂いていました。なにより、こういったご意見が来場者様からだけ寄せられているわけではなく、祭典の運営にご協力を

頂いているボランティアや利用者のご家族といった皆様からも次第に多く寄せられるようになったこともあり、昨年、祭典にご参加いただいた皆様（ご来賓、ご来場者、ボランティア、利用者のご家族、職員）にアンケートを実施し、この度の見直しへと至ることとなりました。

アンケート結果につきましては、これまで寄せられたご意見ご要望からおおよその予測はついておりましたが、唯一意外な結果となったのは、開催の時期について「これまで通りで良い」との回答が最も多かったです。皆様にとってくさぶえ夏の祭典が「地域の夏のイベント」として根付いていたんだと感慨を深めるものでした。しかし、暑いものは暑いというのが皆さんの正直なお気持ちなのでしょう。か、

期はともかく時間を短く!!」というご要望が圧倒的多数の意見を占め、今回の開催時間短縮となった次第です。終了時間が午後の二時になったことで、各コーナーに影響が及ぶことは避けられませんが、特に大きな影響はふれあいステーションではないでしょうか。これまで通りの出演団体数や活動時間は確保できませんので、少々慌ただしく感じてしまうかもしれません。また、体験コーナーや模擬店などもお客さんが集中することも予想されます。

また、マンネリ気味だとのこと指摘を受けた内容についても、行政や他の法人、地域の方にご協力や出店をしていただけないか依頼中です。そしてこの新規出店に至ったもう一つの理由には、『チャリティーバザー』についても、触れておかなければなりません。

夏の祭典のメインコーナーとも言えるチャリティーバザーでは、特に長年に渡り地域の方や商店、企業など多くの皆様には多大なご協力を頂いております。しかし

ながら、社会情勢の変化により近年はバザー品の提供のお願いが大きな負担と感ずるといったお声も頂くようになっていきました。そこで、今年よりあくまで自主的にバザー品をご提供とさせていただきます、こちらからのお願いや回収には伺わないこととなります。この変更により、チャリティーバザーコーナーの開催規模に大きな変更が生じることも予想され、そのための新規出店でもあります。

かつては、二日間にわたって行われていたくさぶえ夏の祭典も、一日のみの開催へと、そして開催時間の短縮と、縮小化する流れに一抹の寂しさを禁じえません。しかし、これも時代の流れとあきらめるのではなく、短時間でも祭典に訪れた方みんなが楽しめるよう、中身の質を上げていきたいと思っております。

さて、今年の祭典は八月五日（土）になります。残り約一カ月を準備に向けて全力疾走しています。皆さんのお越しを職員一同、楽しみにお待ちしておりますので、ぜひともお越し下さい。

平成29年度 社会福祉法人草笛の会事業計画

I. 事業方針

「社会福祉法人等の一部を改正する法律」が平成28年3月31日に公布され、経営組織の強化、事業運営の透明性、財務規律の強化、社会福祉充実計画の作成、地域公益活動に対する責務などが求められることになった。

こうした取り巻く環境の変化にあって、社会福祉法人は社会の信頼と指示のもとで、今後も社会福祉の重要な担い手としての一層の役割が期待されている。そのため、経営組織体制の構築、事業運営の透明性の向上に取り組んでいくとともに、地域の生活課題や福祉ニーズに積極的に対応し、創意工夫のもとで福祉サービスの充実した事業展開を計っていく。

II. 重点項目

1. コンプライアンスの徹底

関係法令、法人の定めた諸規定はもとより、法人の理念や社会的ルールを遵守した経営に努めるとともに、その実現のための取組みを推進する。

2. 経営組織のガバナンスの強化

コンプライアンスを徹底し、公正かつ透明性の高い適正な経営を可能にする実効性のある組織体制を構築する。

3. 人権の尊重

- ・どんなに重い障害者にも意思決定能力があることを原則とし、意思形成支援、意思表出支援、意思決定支援に努める。
- ・利用者の自己決定と選択を尊重し、その権利擁護を実現するとともに、個人の尊厳に配慮した良質かつ安心、安全なサービスの提供に努める。

4. 利用者の地域生活支援の充実

障害者支援施設やグループホームから一人暮らしへの移

行を希望する利用者について、地域生活支援システムを構築し、自立した生活の支援を行う。

5. 災害発生時の体制整備と災害協力の推進

- ・定期的に防災訓練を実施し、防災意識の向上に努める。
- ・防災対策には日頃から地域との連携体制の構築が必要不可欠であることから、地域防災体制への協力を進める。

6. 安定した財政運営の確立

信頼性の高い効果的且つ効率的経営を行うため、安定的な財務基盤の確立と適切な財務管理・会計処理を行う。

7. 人材育成と確保

- ・経営の持続可能性を図るための人材育成に努めるとともに、適切な人事・労務管理を実践する。
- ・人材確保は困難な状況にあるため、あらゆる情報ツールの活用、大学や専門学校との緊密な関係を保ち、新たな人材確保に努める。

8. 施設・設備整備

- ・放課後等デイサービス事業所「ふれんず つばさ」の活動施設及びアフターケアセンターくさぶえ、地域生活支援センターカレントの管理棟を整備する。

9. 地域貢献活動の実施

- ・あらゆる事情により一時的に障害者を支援することが困難になった家庭等に対し、菊川寮自立訓練棟やアフターケアセンターくさぶえ管理棟の居住スペースを活用し、当該家庭等における障害者の生活をサポートし、もって障害者の福祉の向上を図る。
- ・地域の中で生活する障害児者に対して、日々の困りごとを気軽に相談できる窓口を設け障害児者の生活の安定に貢献する。



法人の初代理事長を務められた鈴木理さんが去る六月十七日逝去されました。

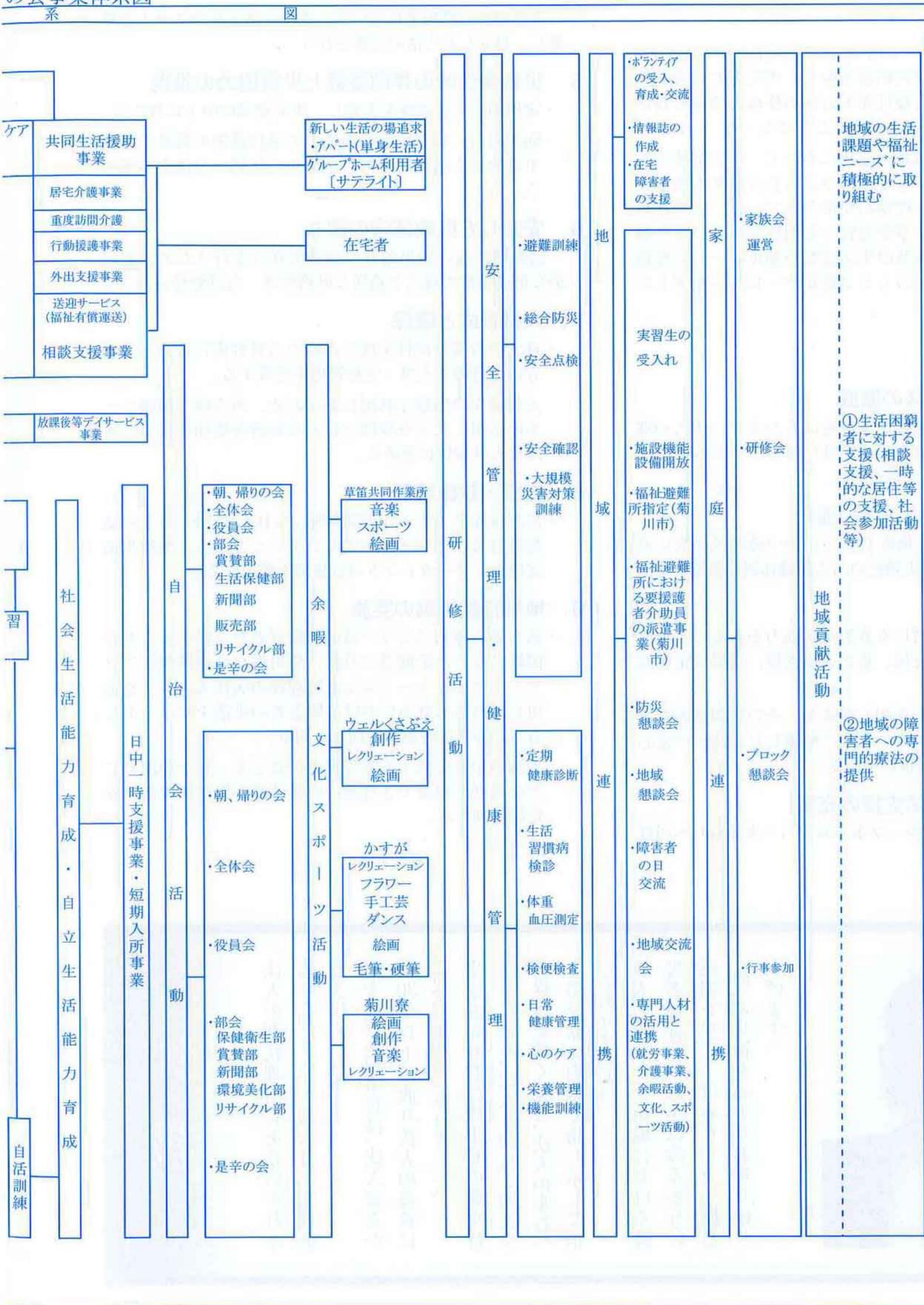
鈴木理元理事長は、法人設立から30年以上に渡り法人の運営にご尽力を賜って参りました。

平成20年9月に理事長の職を辞された後も、法人を訪れご助言やご提言を頂くなど、法人の歩むべき道を常に力強く指し示して頂いておりました。

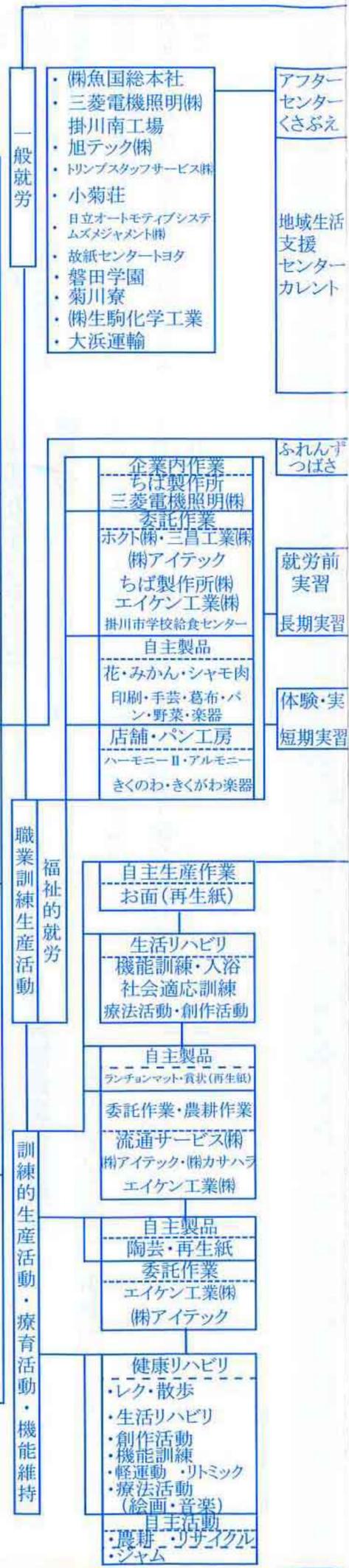
法人のみならず地域における障害者福祉への長年に渡る寄与に感謝を申し上げますとともに、職員一同、ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

訃報

の会事業体系図



支援理念・論理綱領		種別		名称		定員		事業内容	
<p>《支援理念》</p> <p>1. 知的障害者を中心として、様々な障害を有する利用者が働くことをはじめとする主体的活動を推進する中で、自立した生活をめざす。</p> <p>2. 全ての利用者にとって、入所したら入りっぱなしというのではなく、可能な限り多面的な社会参加・進路選択をめざす。</p> <p>3. 施設内活動に止まらず積極的に地域との交流を保障し、利用者個々に応じた職場環境や家庭的生活の実現をめざす。</p> <p>4. 施設にあずけっぱなし、あずかりっぱなしにするのではなく、施設と家庭・地域との連携・協力を大切にを進める。</p> <p>5. 地域との交流を積極的に進め、地域に根ざした施設づくりをめざす。</p> <p>6. 何より利用者の発達の可能性を大切に、科学的に統一した支援を進めるための自覚的な職員集団を確立する。</p> <p>《倫理綱領》</p> <p>前文</p> <p>施設利用者が人間としての尊厳が守られ豊かな社会生活が送れるよう、支援することが私たちの責務である。そのため、私たちは支援者として、確固たる倫理観念をもって、各々の役割を自覚し、自らの使命を果たすものである。</p> <p>ここに倫理綱領を定め、私たちの規範とする。</p> <p>1. 生命の尊厳 私たちは、施設利用者の一人ひとりを、かけがえのない存在として大切にす。</p> <p>2. 個人の尊重 私たちは、施設利用者の一人の人間としての個性、主体性、可能性を尊重する。</p> <p>3. 人権の擁護 私たちは、施設利用者に対する、差別、虐待等いかなる人権侵害も許さず、人としての権利を擁護する。</p> <p>4. 社会への参加 私たちは、施設利用者の年齢、障害の状態などにかかわらず、社会を構成する一員としての社会生活が送れるよう支援し、最大限の幸福と便益を提供する。</p> <p>5. 専門的な支援 私たちは、自らの専門的役割と使命を自覚し、絶えず研鑽を重ね、知識、技術を高め、最大限の熱意をもってサービスを提供し、一人ひとりが豊かな生活を実感し、充実した人生が送れるよう支援する。</p> <p>6. 社会的背景と理念 法人設立の理念と社会的背景を常に自覚し、継続的支援に心掛ける。</p>		共同生活援助事業	若草の家 城山の家 下平川の家 (~6/15)	5 7 (3)	<p>企業に就労したり、就労支援事業所・日中活動支援事業所に通う人達の日常生活上の相談に加えて、入浴、排泄又は食事の介護その他の日常生活上の支援を行う。</p>				
		春日の家 さくらの家 おぶちの家 おぶちの家 おぶちの家 おがさの家 たかはしの家 つちはしの家 つちはしの家 ほんまちの家 たかはしの家 はまのの家 さくらの家 ほんまちの家	5 5 10 10 4 5 5 6 4 6 5 10 10 4						
		小計	100						
		相談支援	地域生活支援センターカレント	障害者(児)の自立した生活を支え障害者(児)の抱える課題の解決や適切なサービス利用にむけて、きめ細かく支援する。					
		居宅介護事業 地域生活支援 事業他	地域生活支援センターカレント	居宅において入浴・排泄及び食事等の介護・調理・洗濯及び掃除等の家事並びに生活等に関する相談及び助言その他の生活全般にわたる支援。外出等の支援を行う。					
		放課後等デイサービス事業	ふれんずつばさ	学校通学中の障害児に対して、放課後や夏休み等の長期休暇中において、生活能力向上のための訓練等を継続的に提供することにより、障害児の自立促進を支援する。		10			
就労支援事業	草笛共同作業所 しずなみ作業場 はまおか作業所 つばき作業場 だいとう作業所	利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な訓練を効果的に行う。	50 10 28 12 20						
小計	120								
生活介護事業	ウェルくさぶえ かすが 菊川寮	入浴や排泄、食事等の介助、創作的活動又は生産活動の機会を提供し、利用者の自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、身体機能又は生活能力の向上のために必要な支援を行う。	20 40 55						
小計	115								
施設入所支援	菊川寮	主に夜間において、入浴、排泄及び食事等の介助、生活等に関する相談及び助言、その他の必要な日常生活上の支援を行う。	55						
小計	55								
合計	290								



平成28年度 社会福祉法人草笛の会事業報告

平成28年度社会福祉法人草笛の会が実施した事業の主なものは、次のとおりです。

1. 理事会・評議員会・監事会の開催等

平成28年5月11日

平成27年度事業報告・会計決算監査の実施

平成28年5月18日

理事会・評議員会

- 平成27年度社会福祉法人草笛の会事業報告の認定について

- 平成27年度社会福祉法人草笛の会事業会計収入支出決算の認定について

- 社会福祉法人草笛の会定款の一部変更について

- 社会福祉法人草笛の会諸規程の改正について

平成28年8月6日

理事会

- 社会福祉法人草笛の会評議員の選任について

- 菊川市上平川地内の土地貸借について

- 社会福祉法人草笛の会かすがリハビリ棟整備事業の事業変更について

- 社会福祉法人草笛の会かすがリハビリ棟整備事業入札執行に係わる業者指名について

- 社会福祉法人草笛の会積立金の取崩しについて

- 平成28年度社会福祉法人草笛の会事業会計収入支出補正予算について

平成28年9月2日

理事会

- グループホーム「ほんまちの家2」整備事業の事業変更について

- アフターケアセンターくさぶえ拠点区分第1回補正予算について

- グループホーム「ほんまちの家2」整備事業入札執行にかかる業者指名について

平成28年9月28日

理事会

- 社会福祉法人草笛の会理事長の互選について

- 社会福祉法人草笛の会職務代理者の指名について

平成28年9月28日

理事会・評議員会

- 社会福祉法人草笛の会理事の選任について

- 社会福祉法人草笛の会監事の選任について

- 社会福祉法人草笛の会諸規程の改正について

- 平成28年度社会福祉法人草笛の会事業会計収入支出補正予算について

平成28年12月22日

理事会

- 社会福祉法人草笛の会評議員の選任について

- 社会福祉法人草笛の会評議員選任・解任委員の選任について

平成28年12月22日

理事会・評議員会

- 社会福祉法人草笛の会定款の一部変更について

- 社会福祉法人草笛の会評議員選任・解任委員会運営細則の制定について

- 社会福祉法人草笛の会育児・介護休業規程の一部改正について

- 平成29年度ふれんずつばさ・アフターケアセンターくさぶえ・カレント新事業所整備事業計画について

- 平成28年度社会福祉法人草笛の会事業会計収入支出補正予算について

平成29年2月24日

理事会

- 社会福祉法人草笛の会次期評議員候補者の推薦について

- 平成28年度社会福祉法人草笛の会グループホーム「ほんまちの家2」整備事業の事業変更について

- 平成28年度社会福祉法人草笛の会菊川寮自立訓練棟整備事業の事業変更について

- 平成29・30年度社会福祉法人草笛の会給食業務委託入札執行に係る業者指名について

- 平成28年度社会福祉法人草笛の会事業会計収入支出補正予算について

平成29年3月16日

評議員選任委員会

- 社会福祉法人草笛の会評議員の選任について

平成29年3月24日

評議員会

・社会福祉法人草笛の会理事の選任について

平成29年3月24日

理事会・評議員会

- ・社会福祉法人草笛の会施設長の選任について
- ・社会福祉法人草笛の会草笛共同作業所運営規程の一部改正について
- ・社会福祉法人草笛の会事業会計預金の積立について
- ・平成29年度社会福祉法人草笛の会事業計画について
- ・平成29年度社会福祉法人草笛の会事業会計収入支出予算について

2. 施設の定員の変更について

対象施設 草笛共同作業所
 変更内容 定員を50名から60名へ変更
 変更日 平成28年5月1日

3. 施設の建築

施設名 かがりハビリ棟
 床面積 105.92㎡
 構造 鉄骨造合金メッキ鋼板ぶき平屋建
 登記完了日 平成29年3月22日

4. 助成事業

(1) 2016年「24時間テレビ」福祉車
 両寄贈について

使用施設名 ふれんずつばさ
 車種 トヨタ ハイエース2WD

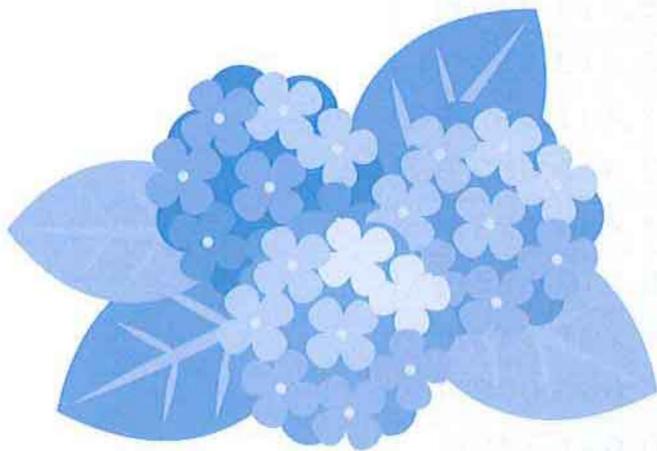
事業費 車いす2脚10名乗り 3,891,697円
 寄贈額 3,835,300円
 自己資金 56,397円

(2) 2016年度 日本財団 福祉車
 両助成事業について

使用施設名 ウェルクさぶえ
 車種 日産 キャラバン2WD
 事業費 車いす2脚10名乗り 2,843,940円
 助成金額 2,100,000円
 自己資金 743,940円

(3) 職場定着支援助成金(介護福祉機器
 等助成)について

使用施設名 アフターケアセンターくさぶえ
 機器名 アーム型バスリフト
 事業費 3,059,640円
 助成金額 1,485,000円
 自己資金 1,574,640円

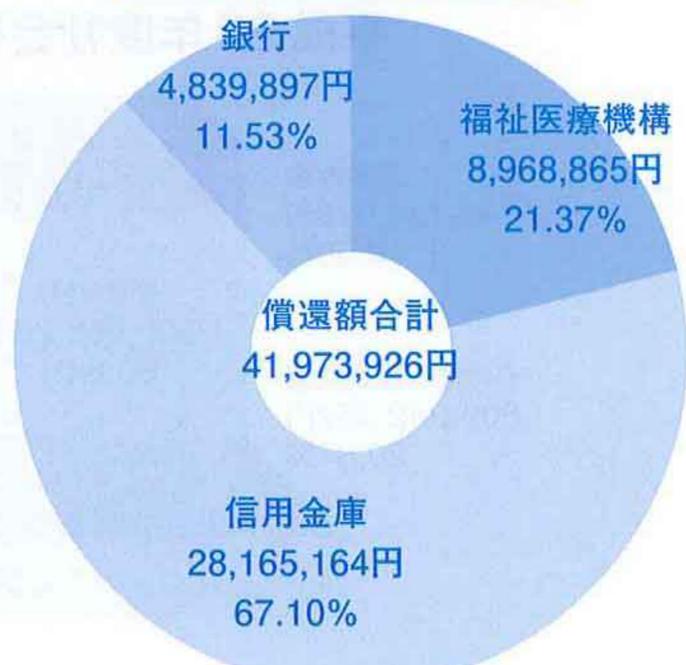


社会福祉法人草笛の会負債償還事業

借入金

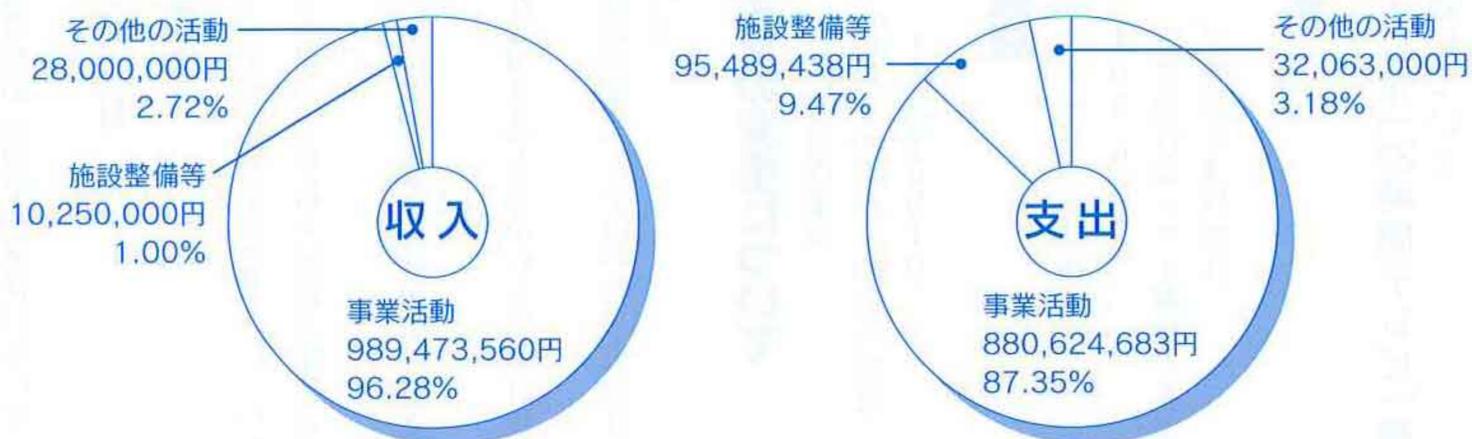


平成28年度償還額



平成28年度 決算からみた草笛の会

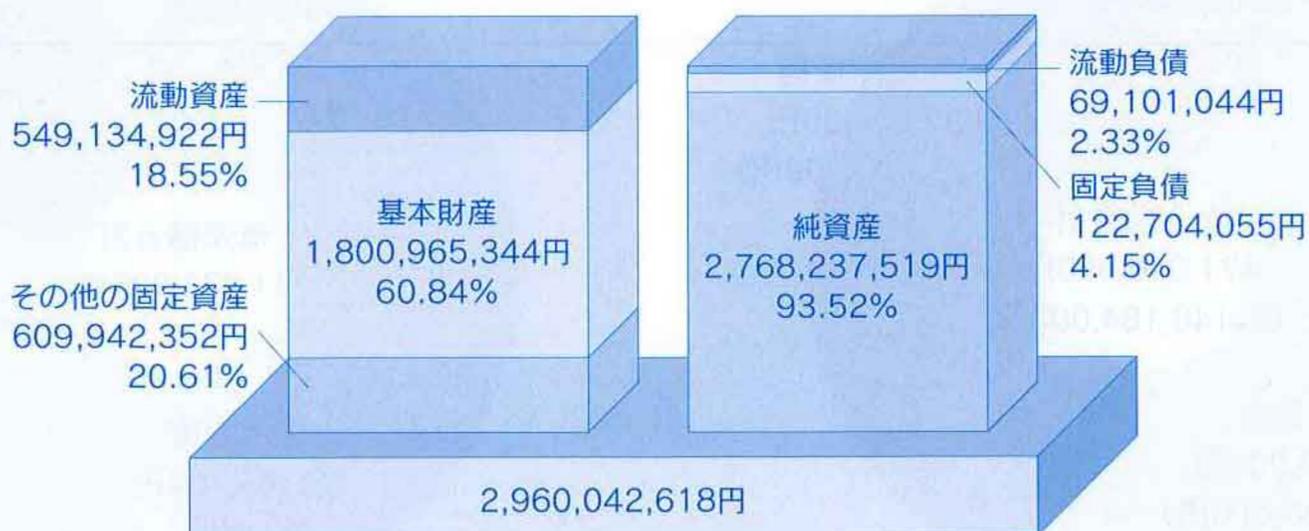
平成28年度 社会福祉法人草笛の会資金収支計算書



平成28年度 社会福祉法人草笛の会事業活動収支計算書

部	収支	決算額(円)
サービス活動増減差額の部	収 益	982,034,108円
	費 用	928,314,246円
	増額差額	53,719,862円
サービス活動外増減差額の部	収 益	7,441,592円
	費 用	2,946,069円
	増額差額	4,495,523円
経 常 増 減 差 額		58,215,385円
特 別 増 減 の 部	特別収益	15,291,740円
	特別費用	4,650,008円
	特別増減	10,641,732円
当 期 活 動 増 減 差 額		68,857,117円
前 期 繰 越 活 動 増 減 差 額		1,103,620,178円
当 期 未 繰 越 活 動 増 減 差 額		1,172,477,295円
そ の 他 の 積 立 金 取 崩 額		28,000,000円
そ の 他 の 積 立 金 積 立 額		30,200,000円
次 期 繰 越 活 動 増 減 差 額		1,170,277,295円

平成28年度社会福祉法人草笛の会貸借対照表



家族とともだち ～うちの食事情～

かすが家族会 佐野節子

大樹は自閉症です。いろんなこだわりを持っていますが、一番のブームは「お父さん」です。とにかく父親とは一緒にいない、と決めているようです。

家の中では、父親が二階にいます。大樹は一階にいます。父親が一階にいる時は、二階の自分の部屋から出てきません。もちろん食事も別々です。外出先では、大樹と母チーム、父親と同じく自閉症の弟チームに分かれて行動しています。

ブームが始まった頃は、家族一緒に食事をしていました。「ご飯くらいは家族一緒に」と、私が思っていたからです。でも、父親が咳払いをするだけで、大樹はお皿を叩きつけて暴れてしまいます。大樹がいつ暴れるかわからないので、私も食事のたびにドキドキしていました。

そんな時、弟がポツリと言いました。

「ほく、二階でひとりでご飯食べたい。」

「ああ。そうだよね。ごめんね。」

わたしはハッとしました。弟は普段から、すぐ不安定になる大樹を避けて生活しています。本当はもっと前から兄とは別に食事したかったはずですが、わたしが「家族一緒に」を優先したために、ずっと我慢していたのだと思います。

弟の訴えをきっかけに、父親と大樹の食事も別にするようになりました。そして現在は、次のような形に落ち着いています。

まずは朝食。大樹が先に食べます。大樹が食卓に背中を向けて検温を始めるころ、父と母が食べ始めます。弟は、希望どおり、自分の部屋で一人で食べています。

父親が仕事で遅くなる日は、大樹、母、弟の三人で食べています。大樹はイヤーマフを外し、かなりリラックスしているようです。

父親が休みの日は、大樹が食事を終え、二階の自分の部屋に上がったあと、父、母、弟の三人で食べます。このとき、父親と弟はよく話をしている、二人とも楽しそうです。

「家族一緒に」食事はしていませんが、家族みんなが、おいしくご飯を食べています。今日も、うちの食事は平和です。



開催日：平成二十九年八月五日（土）

開催時間：午前十時から午後二時

終了時間が変わっています。
お越しの際はお気を付けてください。

ご寄付ありがとうございました。

物品寄付(平成28年12月～平成29年3月)

- ・チャールズプロジェクト 村上悠記子
- ・「小さな親切」運動静岡支部 代表 伊藤誠哉
- ・DAI一級建築士設計事務所
- ・タクミ建設株式会社
- ・カーブス菊川加茂店
- ・鈴木吾朗

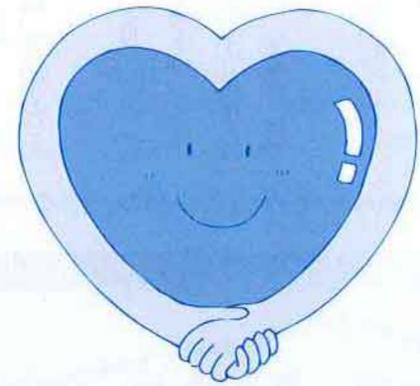
現金寄付(平成28年12月～平成29年3月)

- ・大木洋子
- ・ミクニ労働組合
- ・NECプラットフォームズ労働組合掛川支部
- ・フランスベッド労働組合
- ・オモチャハウスだるまや
- ・フジオーゼックス株式会社

後援会(平成28年12月～平成29年3月)

久保田硝子修理店、榛葉久美子、株式会社静岡銀行 小笠支店、松本輝子、石川可寿馬、杉山正美、篠原幸子、榛葉英子、松浦里子、吉岡佐和子、株式会社アクセス、佐藤光紀、清水茂、山内小秋、安松啓夫、田中いち子、有限会社テイク、落合博安、株式会社東遠保険コンサルタント、魚恭 牧野政宏、杉山静江、柴田こずえ、栗田克博、中日新聞御前崎支店、増田文隆、MS遠州、くらの看板、川島清子、鈴木真祐美、鈴木康男、有限会社大須賀ガスサービス、有限会社星光電化センター、桐屋印刷株式会社、高須照美、有限会社保険企画、中嶋さとみ、加藤尚希、佐野隆義、渡辺あき、株式会社松下新聞店、福嶋正末、本田章、株式会社SKシステム、岡村加乃実、萩田祐樹、矢部康子、高浜みどり、伊藤立身、梅田とみえ、宮城嶋祥多、株式会社銚子屋本店、株式会社崇蒔、渡辺廣子、新井光、内藤勇人、西郷和由、船木静江、有限会社大石種苗店、高橋昌子、中村秀雄、花本祥、坂部武、溝口章、大畑真亮、鈴木清子、藤田盛一郎、株式会社増田組、小澤充、瀧野裕子、玉木広利、松下功、相羽由紀子、高山慎、岡本秀美、大砂アンヘリカ、勝又夏美、松永武彦、石川恵美子、田原洋子、岩倉将市、増田博文、中村和江、伊藤貞子、村木ユキ子、久保達也、山内那菜、椎名浩之、大鉄観光サービス、小杉恵美子、岡本千秋、岡本千司、丹羽正弘、河邊尚登、落合宏氏、嶋原良之、栗林洋子、牧野和彦、牧野由美子、鈴木雅雄、水島さくら、小栗泰典、野賀正基、匂坂由美子、増田寛、大石孝高之、坂部弘秀、福井順二、落合正美、橋山一也、平野芳行、鈴木宏明、内山結希、新村早紀、株式会社遠興、二俣忠重、とりっこ倶楽部ホシノ、大石良二、マツヤストア、松本登、式守香菜、佐藤正治、株式会社角皆テレビ商会、中日新聞小笠専売所、横山恵美子

(敬称略)



助成事業完了報告

この度、24時間テレビ様より車両の寄贈を、日本財団様と赤い羽根共同募金様より助成金の交付を受けて事業が完了いたしましたので、ご報告をさせていただきます。

今回寄贈及び助成を頂いた団体様をはじめ、ご協力を賜りました関係者の皆様に謹んで感謝の意を表します。



●24時間テレビ車両寄贈報告

事業名	車いす対応車(車いす2台)の整備
整備車両	トヨタハイエース リフト付きバス
事業費総額	3,891,697円
助成金額	3,835,300円
施設名称	ふれんず つばさ





平成28年12月

- 2日 掛川特別支援学校 事業所説明会、双方向参加型研修会
- 5日 西部地区施設連絡会施設長会議
- 6日 研修委員会
- 7日 運営会議
- 8日 県知協理事會、掛川市ケアマネージャー協議会、自立支援協議会事務局会議、駿河シヤモ振興会役員会
- 10日 是辛の会
- 11日 菊川市安全安心ひとつくり市民大会
- 12日 重症心身障害児(者)対応マネジメント従事者養成研修
- 15日 第25回愛護ギャラリー展(19日)
- 16日 財務管理講座
- 17日 さくら子ども食堂
- 19日 地域交流会(クリスマス会)事前準備、サービス管理者ネットワーク会議
- 20日 地域交流会(クリスマス会)事前準備・リハ、アスパル絵画展
- 21日 地域交流会(クリスマス会)、菊川市福祉有償運送運営協議会
- 22日 定例理事会、評議員会
- 23日 ISO内部監査
- 26日 施設長・補佐会議
- 27日 菊川市生活困窮者支援調整会議・サービスネットワークワーク会議
- 28日 職員研修会
- 29日 冬期休業(12/31)

平成29年1月

- 1日 冬期休業(1/3)
- 4日 仕事始め式
- 9日 運営会議
- 10日 講演会「広がり、子ども食堂の輪」
- 11日 東遠地区施設連絡会あり方検討委員会、商工会賀詞交歓会
- 12日 自立支援協議会事務局会議、ISO定期維持審査、御前崎市有償運送運営協議会
- 18日 県知協 事務部会研究集会
- 20日 施設長・補佐会議、県知協日中活動支援部会スタッフ会議
- 23日 ミニ就職相談会
- 25日 職員会議
- 26日 県知協 施設長等研修会、放課後等デイサービス事業所説明会
- 27日 障害児・者福祉サービス事業者説明会
- 28日 是辛の会、くさぶえ映画鑑賞会、人権講演会
- 30日 日知協 障害者支援施設部会全国大会
- 31日 セーフティネット支援ネットワーク会議

2月

- 1日 監事監査
- 2日 牧之原市手をつなぐ育成会施設見学会、24時間テレビ車輜贈呈式、静岡県給食協会事例研究発表会、社会福祉法人との懇談会
- 3日 運営会議、草の根セミナー
- 4日 小さな親切運動
- 7日 掛川自家用有償旅客運送運営協議会
- 9日 東遠地区施設連絡会施設長会議、第25回愛護ギャラリー展反省会、自立支援協議会事務局会議
- 10日 社会福祉士実習指導者講習会
- 11日 菊川市社会福祉大会表彰式
- 14日 日知協 地区代表者会議、重中部会
- 15日 社会福祉法人決算実務講座、静岡県知的障害者福祉協会理事會
- 16日 静岡県給食協会「健康づくり研修会」、西部地区施設連絡会施設見学
- 18日 第36回東遠地区保健福祉大会、セカンドステップ研修会
- 22日 施設長・補佐会議
- 24日 静岡県地域生活定着支援センター啓発研修、社会福祉法人指導監督職員研修
- 27日 職員会議、障害者雇用給付金説明会
- 28日 菊川市生活困窮者支援調整会議

3月

●日本財団助成事業完了報告

事業名	車いす対応車(車いす2台)の整備
整備車両	日産 キャラバン チェアキャブ
事業費総額	2,627,000円
助成金額	2,100,000円
施設名称	ウェルくさぶえ



●赤い羽根共同募金助成事業完了報告

事業名	相談支援用軽自動車整備事業1台
整備車両	スズキ ワゴンR FX
事業費総額	1,290,000円
助成金額	664,000円
施設名称	地域生活支援センター カレント



平成28年度 苦情受付・解決結果状況

1. 平成28年度苦情受付・解決状況について

項目	受付・解決状況	草笛共同作業所	菊川寮	グループホーム	合計
職員対応	受付	1	1	2	4
	解決	1	1	2	4
自主製品	受付		1		1
	解決		1		1
(施設ごとの) 合計数	受付	1	2	2	5
	解決	1	2	2	5

2. 苦情の主な内容

①職員対応

- 施設での耳垢処理を以前止めてほしいとお願いしていたが、引継ぎや羞恥が徹底しておらず、今回のケガに至った。今後耳垢処理は病院で行うものとし、職員への主知徹底をお願いしたい。(父兄)
- 服薬に際しては、本人の口まで薬を運び入れてほしいとお願いしていた。以前はその通りに行われていたが、交代があり引継ぎがされていない様子。お願いしたこ

とは引継ぎ等でしっかりと行ってほしい。(父兄)

- 利用者の居室が汚いため部屋の清掃をお願いしていたが実施されていない様子。清掃をお願いします。(父兄)
- 不安定で興奮した利用者への対応に乱暴な行為がみられた。改善を希望する。(父兄)

②利用者の関わりと職員対応

- 商品のラベルが店のイメージと合わないため、引き上げてほしい。(契約先店舗)

就労継続支援事業 (B型)

草笛共同作業所

静岡県菊川市上平川75番地の1
TEL0537-73-5239 FAX0537-73-2908

就労継続支援事業 (B型)

だいとう作業所

静岡県掛川市浜野2551番地の1
TEL0537-72-7211 FAX0537-72-7212

就労継続支援事業 (B型)

はまおか作業所

静岡県御前崎市佐倉1046番地の1
TEL0537-85-6511 FAX0537-85-6512

はまおか作業所 (就労継続支援事業 B型)

つばき作業場

静岡県御前崎市御前崎3017番地の2
TEL0548-63-5587 FAX0548-63-5587

生活介護事業

かすが

静岡県菊川市上平川7番地の1
TEL0537-73-5580

生活介護事業・施設入所支援事業

菊川寮

静岡県菊川市東横地133番地
TEL0537-73-6202

生活介護事業

ウェルくさぶえ

静岡県掛川市大淵4405番地の1
TEL0537-48-7977 FAX0537-48-3355

グループホーム

アフターケアセンターくさぶえ

静岡県菊川市上平川75番地の3
TEL・FAX0537-73-0127

地域生活支援センター

カレント

静岡県菊川市上平川76番地
TEL0537-73-0127

グループホーム

城山の家

静岡県菊川市下平川2386番地1
TEL0537-73-4931

グループホーム

若草の家

静岡県菊川市上平川75番地の3
TEL0537-73-6880

グループホーム

下平川の家

静岡県菊川市下平川2386番地の1
TEL0537-73-6810

グループホーム

春日の家

静岡県菊川市上平川77番地の3
TEL0537-73-6995

グループホーム

さくらの家

静岡県御前崎市佐倉1046番地の1
TEL0537-85-1795

グループホーム

さくらの家2

静岡県御前崎市佐倉1046番地の1
TEL0537-86-7110

グループホーム

おおぶちの家

静岡県掛川市大淵10308番地の1
TEL0537-48-6072

グループホーム

コロポックルの家

静岡県菊川市上平川1185番地の2
TEL0537-73-0120

グループホーム

カレントの家

静岡県菊川市上平川212番地の3
TEL0537-73-6001

グループホーム

たかはしの家

静岡県菊川市高橋2860番地の1
TEL0537-73-1767

グループホーム

たかはしの家2

静岡県菊川市高橋2864番地の1
TEL0537-73-3997

グループホーム

つちはしの家1・2

静岡県菊川市土橋322番地の1
TEL0537-36-2574

グループホーム

ほんまちの家

静岡県菊川市下平川1527番地の3
TEL0537-73-2540

グループホーム

おがさの家

静岡県菊川市下平川841番地の3
TEL0537-73-1224

グループホーム

はまのの家

静岡県掛川市浜野2549番地
TEL0537-72-2550

パン工房

ハーモニー

静岡県菊川市上平川7番地の1
TEL0537-73-1220

くさぶえパン工房

アルモニー

静岡県菊川市半済1183番地8
TEL0537-36-2700

放課後等デイサービス事業

ふれんずつばさ

静岡県菊川市上平川1185番地の2
TEL:0537-73-0151

グループホーム

ほんまちの家2

静岡県菊川市下平川1588番地の1
TEL:0537-73-0731

GH、カレント、ふれんずつばさは環境マネジメントシステムの認証範囲外のサイトです。